



2018年12月12日

PGF生命  
〔 プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル  
生命保険株式会社 〕

## PGF生命、「日本シッティングバレーボール選手権大会」に協賛

PGF生命（プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命保険株式会社、代表取締役社長 兼 CEO 阪本 浩明）は、12月8日、9日の2日間に渡って開催された「第22回日本シッティングバレーボール選手権大会」に協賛しました。「日本シッティングバレーボール選手権大会」は、2020年東京パラリンピックの正式種目でもあるシッティングバレーボールのクラブチーム日本一を決定する、国内最高峰の大会です。今大会には企業チームをはじめ、男女合わせて計26チームが参加し、各部門で優勝を争いました。

PGF生命は、2017年に今大会の主催者である一般社団法人日本パラバレーボール協会とスポンサー契約を締結し、創業以来の基本理念である「人間愛、家族愛」に基づき、社会貢献活動を推進するとともに、社員のボランティア活動を積極的に推進しています。今大会には、社員が大会運営ボランティアとして参加したほか、社員の有志でチームを結成し、試合にも出場しました。

このほかに、東京、名古屋、大阪、福岡の小・中・高等学校で行われている「シッティングバレーボール出張授業」にも協賛し、社員がボランティアとして運営に参加しています。この出張授業は、今後も4都市を中心に行われ、シッティングバレーの日本代表選手が授業を行う予定です。

PGF生命は、引き続き、性別・年齢・障がいの有無を超えて一緒に楽しむことができるスポーツ、シッティングバレーボールへの支援を通じて、「人間愛、家族愛」の実践と心豊かな社会の実現を目指します。



### 【PGF生命について】

金融機関で、たしかな保障を。

PGF生命は、世界最大級の金融サービス機関プルデンシャル・ファイナンシャルの一員です。銀行や証券会社など主に金融機関を通じて生命保険を販売しており、お客さまに経済的な保障と心の平和を得ていただくことをミッションとしています。提携金融機関等とともに、お客さまに最高のサービスを提供し、最も信頼され、称賛される会社を目指しています。